令和７年度　学校経営構想

公教育の立場
・日本国憲法・教育基本法
・学校教育法等の諸法規
・福岡県教育委員会、嘉麻市教育委員会施策

学校の教育目標
確かな学力と豊かな心をもち、
地域を愛するたくましい
児童の育成

児童生徒、地域の実態
○明るく素直な児童
○基礎学力の定着の格差
○地域・家庭の協力
○経済基盤の厳しい家庭

目指す教師像
○児童愛と使命感に満ちた教師
○常に自己研鑽に努める教師
○協働性を高め実践する教師
○地域・家庭の思いに寄り添い信頼される教師

目指す児童像
○「しも」下山田を大切にする子
（下山田を大切にし、嘉麻を愛する子）
○「や」やさしい子
（相手の気持ちを考えて、やさしくかかわる子）
○「ま」まなぶ子
（進んで友達と一緒に学び続ける子）
○「だ」たくましい子
（心身を鍛え、たくましい子）

目指す学校像
○安全・安心にすごせる学校
○子どもにとっても、地域にとっても「行きたい」学校
○家庭・地域と連携し、教育力の向上を図る学校

教　育　課　題
○学力向上
（学力格差の解消、学びを調整する力）
○カリキュラムの質の向上
（育成する資質・能力の明確化、関係付け）
○規範意識の醸成と非認知的能力の育成
（道徳性、社会性、粘り強さ）

経　営　課　題
○教職員の実践的指導力の向上
○教職員の協働体制と学校経営参画意識の高揚
○地域と共にある学校づくり
（地域、保護者、小中、関係機関との連携強化）

重点目標
◎　学びの主体となり、課題や解決方法等を選択し、粘り強く解決する児童の育成
◎　多様な価値観を認め合う児童の育成

経営の重点
【組織運営に関すること】
○ 組織マネジメントによる校務分掌の機能化
○ チーム学校としての協働的な取組
【教育課程に関すること】
○ カリキュラム・マネジメントによる評価・改善
○ 関係機関連携による学習活動の質の向上（CS 等）
【研修に関すること】
○ キャリアステージに応じた指導力向上と OJT を生かした人材育成（学びの取り入れや情報共有等）
○ 不祥事防止研修の推進

教育課程編成の基本方針
○ ９年間を見通した重点単元を設定し、個別最適な指導の工夫を通して、基礎・基本の定着や学びに向かう力を育む。
○ 児童の実態や地域の特性（ふるさと学習）や CS 等の活用を生かし、指導内容の系統化・重点化を図る。

学力向上プラン全体計画

学年で目指す学力
第１・２学年
学びの足跡や振り返りをもとに、課題をもち、体験や既習学習とつなげて、解決することができる。

第３・４学年
自分の学びを客観的に振り返り、課題や見通しをもち、互いの考えを比較したり分類したりし、解決することができる。

第５・６学年
自分の学習状況を把握し、新たな疑問や課題の発見につなげ、解決方法等を選択・決定し、粘り強く解決することができる。

校務運営の重点

教務運営の重点

各部の重点目標
○学力向上推進部
・　自らの課題を見つけ、解決方法等を選択し、学びを自己調節する児童の育成
○心の教育推進部
・　自他のよさを認め、伝え合い、よりよいものをつくり出す児童の育成
○健康・体力向上部
・　多様な価値観を認め合い、よりよい行動を実践できる育成

各係の重点目標

学年経営の重点